平成30年度新学術領域研究“脳タンパク質老化と認知症制御”

若手外国人研究者・短期招聘プログラム実施要項

平成30年度新学術領域研究“脳タンパク質老化と認知症制御”では、「若手外国人研究者招聘プログラム」を実施しています。

1. 目的

外国人研究者に1週間程度、本領域に滞在してもらい、共同研究への従事、拠点内での研究プレゼンテーションなどを通じて、領域の国際化を推進する。

２．招聘対象者

海外の大学、研究機関に所属する、一定の研究能力及び当該領域においてポジションを有する研究者（日本でいう助教クラスまで）。日本人は不可。

３．招聘期間

一週間程度とする。ただし、年度をまたがないこと。

４．募集人数

招聘者数は年間２名程度の予定。

５．招聘費用

旅費および滞在費は、上限を30万円として名古屋大学の規定に準じた額を支給する。航空機はエコノミークラスを利用のこと。

６．招聘手続き

招聘予定の講座は、外国人共同研究員申請書に候補者のCV（自由形式、業績は必須）と招聘日程を添えて国際活動支援班事務局へ連絡すること。

1. 外国人共同研究員申請書に、推薦者（新学術領域研究計画班員或いは公募研究者）の自筆署名、捺印の上、データを電子メールの添付書類として送付すること。
2. 招聘が証明できるemailのやりとり

７．申請提出期限

原則として出発の2ヶ月以上前とする。

＊何らかの理由でこの期限に間に合わない場合は、新学術領域研究・国際活動支援班事務局へ問い合わせること。

８．書類送付先

名古屋大学大学院医学系研究科　新学術領域研究・国際活動支援班事務局

TEL: 052-744-2026/ FAX:052-731-8131

Email: [int-pro-deme@med.nagoya-u.ac.jp](mailto:int-pro-deme@med.nagoya-u.ac.jp)

９． 招聘許可を受けた者は、旅行（出張）手続（名古屋大学の定める書式による）を進めるため、事務局と早急に連絡を取り合うこととする。

１０．研究者を受け入れた領域は、研究者が帰国後に A4サイズ 2-3枚程度のレポートを国際活動支援班事務局へ提出すること（書式あり）。また、研究室等で撮影した写真を２−３枚送付すること。

１１．その他、研修内容などについてのプレゼンテーションや研修についての記事の執筆を依頼することがある。